

# 木通もれ日

Komorebi Tsushin

## 第38号

平成21年10月  
つきだて花工房発  
季刊誌

〒960-0903 福島県伊達市月舘町下手渡字寺窪7  
つきだて花工房 TEL024(573)3888 FAX024(573)3887  
つきだて交流館もりもり TEL024(571)1777 FAX024(571)1787  
休館日/毎月第1、第3火曜日(休館日の前日は17時まで営業)  
つきだて花工房ホームページ <http://t-hanakobo.jp/>  
●つきだて花工房は木もれ日のようなぬくもりと  
やさしさを持ち続けるみなさまの公共施設を目指します。

### 花のアルバム

アルバムの  
38ページ

キク

ふるさとの山々が  
彩りの準備をはじめました  
心に染みる風景と  
澄みきった空が対照的な  
ふるさとの秋です  
高秋 秋麗 菊見空  
秋の呼び名を  
ならべてみました。



キクの花(花言葉 高潔・白〓真実・紅〓愛)  
菊栽培・関根義偉様(月舘町・御代田)

春のサクラに対して、日本の秋を象徴するのがキクの花。サクラと並ぶ日本の国花です。皇室の家紋にも使用されており、「菊の御紋」とよばれる紋章は、十六八重表菊を図案化したものです。現在の五十円硬貨にもデザインされているなど、キクは日本を象徴する花と言えるでしょう。

キクの学名はクリサンセマム。奈良時代に中国から伝来し、観賞用に広く栽培される多年草です。キクは江戸時代に庶民の間で栽培熱が急上昇、新品種の誕生に拍車がかかり「菊合わせ」と呼ばれる品評会や、菊花壇、菊人形などの鑑賞会が盛んに行なわれました。「伊勢菊・嵯峨菊・肥後菊」は



薔薇が背に  
畑を始めた  
田舎の菊  
色金持ち  
黄を持

古典三菊と言われいずれもそれぞれ  
の地方で栽培され、現在に至る芸術品です。

旧暦の九月九日は重陽の節句。宮中では菊の花びらを浮かべた菊酒を飲んで邪気を祓い、長寿を祈りました。また女官たちは、色づいた菊の蕾に真綿をかぶせて一晩置き、翌朝、夜露に濡れた菊の香りを含んだ真綿で化粧をしました。これを著綿(きせわた)と呼びます。女官たちはそうして若返りを信じていたとのこと。今年の旧重陽は十月二十六日、平安時代に思いを馳せ、その趣を楽しんでみてはいかがでしょうか。

食用菊でよく知られるのは、桃紫色の花を咲かせる「延命菜」通

称「もつてのほか」です。独特の甘みは、茹でてお浸しにしたり、酢の物、胡麻和えにしてもおいしくいただけます。葉は天ぷらにして、秋の食卓にぜひどうぞ！

### 旧暦のはなし

旧暦を「太陰暦」と勘違いしている人もいるかもしれませんが、正しくは「太陰太陽暦」と言って、太陽の運行に基づく「太陽暦」と月の運行に基づく「太陰暦」のハイブリッド暦！なのです。

日本では昔から農耕が発達してきました。農耕で問題になるのはお天気。そのお天気をつかさどるのは？ もちろん太陽です。地球が太陽の周りを一周する間に、地球から見ると太陽の高度が少しずつ変化し、暑くなったり寒くなったり：つまり季節が生まれます。そこで、農という面から見ると、日々を太陽の運行に合わせて都合がいいわけです。

一方で、決まった短い周期で満ち欠けを繰り返す月の運行は、日々を刻むには分かりやすかったのでしょう。月の満ち欠けを見ればカレンダーが無くて「新月から何日目か」が分かるわけです。そこで生まれたのが旧暦「太陰太陽暦」です。つまり、「太陽暦」と「太陰暦」のいいところ取りというわけです。

ところが、太陽の運行(地球の公転周期)と月の運行には差があります。そこで登場するのが「閏月(うるうつき)」。これを十九年に七回、入れることでこのズレを調整しているのです。それがどこに入るのか？ 難しいので説明は省略です…。

## 慶びのとき 金婚式おめでとうございます



今年、月館町で記念すべき金婚式を迎えられたご夫妻は四組でした。おめでとうございます。一言では語ることの出来ない五十年の歴史を心に刻みながら、爽やかな秋空の下で写した「一枚の写真」です。

朝露にぬれる  
里山の風景  
澄み渡る空は  
雲のキャンパス  
日々移り変わる  
秋色の懷に抱かれながら  
今日も  
つきだて花工房で  
ひとりひとりの心の記憶に  
しあわせな時間が  
刻まれますように



## キッズスマイル

川俣町の青木さん家族とお泊りいただいた、萌ちゃん(宇都宮市)「また、来年もお泊りに来てね!」の指きりをしました。

## ふるさと空高く



保原高校バスケットボール部OG会様

## それぞれの時代



絆会様

どんなに遠い昔の話でも、同級生が集まると、時代が少年少女の頃にタイムスリップ!同級生には不思議な魔術があるといつも感じています。絆会の菅野昭さんは会の名前に「いつまでも続く、友とのつながりを祈った」とおっしゃっていました。「絆」大切にしたい言葉です。

我が人生

古希をすぎても

悔いはなし

希望は共に

米寿まで

(立花昭泉)

恩師・安孫子先生を囲んで、懐かしい面々が勢ぞろい。先輩を気遣う後輩の姿が気持ちよく心に届き、大切なことを思い出させていただいたOG会でした。お帰りに「豆で達者な保原町」を合言葉に売り出されている人気商品「豆つ汁」をお土産に、元氣な再会を約束して散会されました。



## 初誕生の祝い



この日、華音ちゃんは、ご家族の温かい眼差しに見守られ、頑張つて一升もちを背負いました。一歳の誕生日に行なわれる「誕生もち」の風習は、「一生食べ物に不自由しないように」と、語呂よく一升のもちで背負わせ赤ちゃんと健康と力強い成長を祈るものです。ケーキと一本のろうそくが主流となった近年に、ご家族の愛情が伝わってくるほのぼのとしたお祝いの席でした。

## スポーツの秋



南向台育成会ソフトボール部様

## 富野小六年

去年は布ぞうりの体験に来てくれた富野小の六年生たち。今年はお泊りがけて来てくれました。

一日目は銅板クラフト。月館在住のクラフト作家、湯浅寿夫さんの手ほどきで、銅板に思い思いの言葉やイラストを書いて思い出し作り。翌日は竹ご飯。竹筒にお米や調味料などを詰めて炭火で炊き上げ「いただきます!」その後、竹の弓矢や竹馬、坂車で汗だくになって遊んでいきました。そしてバスの中でも、いつまでも手を振っていました。

いつかまた、同窓会でも開いてくれるとうれしいな



## ご案内

- スポーツの秋、隣接する運動場で体力増進 月館運動場(ソフトボール4面)・(ナイター設備有) すばーく月館(屋内ゲートボール場、2面)
- 問い合わせ: 月館中央公民館 TEL.024-572-2133 ●柚子湯 12月22日、23日、24日 10時~18時 おとな300円 小学生150円
- 休館日 10/20 11/10 11/17 12/1 12/15(すべて火曜日) 大晦日と元旦は入浴のみの営業です。(10時~18時)



アケボノソウ



キツリフネ



トリカブト



アキノキリンソウ

秋の陽に黄金色に輝くような花穂をつけるのは、キク科の「アキノキリンソウ」です。あの悪名高い帰化植物「セイタカアワダチソウ」と同じ属の多年草です。あまり背の高くないアキノキリンソウは、手入れの行き届かない里山では大分少なくなっていました。青紫の独特の花をつけるのは「トリカブト」。いうまでもなく有毒植物で、根から花まで全てが有毒です。烏帽子のような形の花が秋の陽に輝く姿は、野草とは思えないほど。だからといって、うかつに手を出さないでください。他にも、秋の里山には野生とは思えないほどきれいなキクや赤く熟した木の実など、見どころ一杯。秋晴れの一日、里山散歩に出かけてみては？

## Kenちゃんが歩いた Furusato no komichi

連載  
19回目

### 秋の花をたずねて

日のあまり当たらない、少し湿り気の多い場所に咲く赤紫と白のツートンの花は「ツリフネソウ」。尻尾(?)がクルクルと渦を巻く独特の花です。園芸種の「インパチエンス」はこの仲間です。「キツリフネ」という黄色い花をつける種類もあります。丸い模様と黒い斑点の入った白い花びらは「アケボノソウ」。二年草で、二年目に花を咲かせます。リンドウの仲間、山手の湿気の多い場所に生えます。黒い斑点

ツリフネソウ



を夜明けの星に見立てて名づけられました。秋の陽に黄金色に輝くような花穂をつけるのは、キク科の「アキノキリンソウ」です。あの悪名高い帰化植物「セイタカアワダチソウ」と同じ属の多年草です。あまり背の高くないアキノキリンソウは、手入れの行き届かない里山では大分少なくなっていました。青紫の独特の花をつけるのは「トリカブト」。いうまでもなく有毒植物で、根から花まで全てが有毒です。烏帽子のような形の花が秋の陽に輝く姿は、野草とは思えないほど。だからといって、うかつに手を出さないでください。他にも、秋の里山には野生とは思えないほどきれいなキクや赤く熟した木の実など、見どころ一杯。秋晴れの一日、里山散歩に出かけてみては？

### 季節の一品

### 蕪ときのこのスープ炊き



#### 〈材料〉4人前

◆蕪(中玉)…4ヶ ◆しめじ…1袋 ◆椎茸…4ヶ  
◆ベーコン…適量 ◆ブロッコリー…適量  
◆A調味料(水700cc コンソメ30g 塩少々 ホウイットペーパー少々 みりん50cc)水溶き片栗粉

#### 〈作り方〉

1. 蕪の皮をむき半分に切り、固めに下湯でして水でさらし、水けをきる
2. しめじは2〜3本つけたままほぐし、椎茸は5mm幅、ベーコンは1cm幅にそれぞれ切っておく
3. Aの調味料を合わせ火にかけ(2)を生のまま入れて味を整える
4. (1)の蕪を(3)のスープの中に入れ、5分位弱火で煮込み片栗粉でうすくところみをつける
5. 器に盛り、湯でたブロッコリーを飾り出来上がり

**ポイント** きのこは生のままスープに入れたほうが出がけです。これから出てくる食用きのこであれば何でもOKです。

## 星見会

■10月16日(金) 18:30~20:00

■料金:800円(定員50名 未就学児童無料)

■講師:大野裕明さん(星の村天文台台長)

■場所:つきだて交流館もりもり

今年は国際天文年です。たまには秋の澄んだ夜空を見上げてみては？ つきだて交流館もりもりでは星の村天文台の台長、大野裕明さんを迎えての星空観察会「星見会」を開催します。マスコミにもよく登場する大野さんの楽しいトークと、星空観察をご一緒に。雨天の場合は屋内での講演会となります。※暖かい服装でお出かけ下さい。

お申し込み:つきだて交流館もりもり TEL.024-571-1777

## モノ作りびとフェア

■10月24日(土)、25日(日) 9:00~16:00

■場所:つきだて交流館もりもり

月館在住の湯浅寿夫さん(「工房ゆあさ」)や一貫張り作家の渡辺恵美子さんを中心としたクラフト作家たちが、つきだて交流館もりもりに大集合。自慢の作品を展示・販売します。また、ワラや竹などを使った昔ながらの生活用品の展示や、森のクラフト体験100円コーナーも。モノに込められた作家や職人たちの技や思いを、間近に見て、触れて、感じてみませんか。

■出展内容(一部) 創作掛軸、陶器、木工品、組み木、鉄製品、ミニチュア民家、染織品

お問い合わせ:つきだて交流館もりもり TEL.024-571-1777



### 蕪について

あぶらな科の二年生草本、ヨーロッパ原産です。日本へは一二〇〇年前に渡来したといわれ、「かぶら」と呼ぶ地方もあります。大、中、小の区別のほか、色にも白、赤、紫と多くの種類があります。大根に似た性質を持っていますが、肉質がもっと柔らかく甘味も強い上に特有の香りもあります。今では一年中出回っていますが、白蕪類は、夏から秋にかけてが旬です。ピタミンCが比較的多量で葉にはカロチンが豊富とされています。

料理の豆知識 Vol. 04

身近な樹木  
ウォッチング

アケビ: 蔓性落葉低木。春に開いた花は秋に熟す。実の中身は甘く、食用。外側の殻(?)も食用にする地域がある。春に伸びるツルの若芽も食用となる。

花工房BGM

バレードのあとで〜ナラ・レオンを歌う DEPOIS DA BANDA PASSAR...Canta NARA(吉田慶子)  
(吉田慶子[vo, chorus], 笹子重治[g], 岡部洋一[perc], ヤマカミヒトミ[f], イーズカヒトシ[chorus])

プログラム

Program

リーディングミュージカル

作：グリム兄弟 脚本・タップ振り付け：島岡安芸和  
音楽：古後公隆 振り付け：松永さち代

「小びとの靴屋」

出演者：山崎菜摘 相馬杏奈

語り：島岡安芸和

演奏：チェロ 古後公隆 ピアノ 日ノ下慶二

ピアノとチェロとの  
リーディングコラボレーション

音楽：古後公隆 ステージング：松永さち代  
O・ヘンリー作 芹澤恵 訳(光文社・刊)

「賢者の贈り物」

(The Gift of the Magi)

「二十年後」

語り：島岡安芸和

演奏：チェロ 古後公隆 ピアノ 日ノ下慶二

オープニングパフォーマンス

朗読：つきだて花工房リーディングアラウドの会

太宰 治作「走れメロス」

●前進座(吉祥寺)で上演された「シアタープロジェクト羽鳥」ミュージカル公演「夜物語」を観てきました。この公演の振り付けを担当されたのが、毎年、つきだて花工場の朗読会を陰で支えてくださる松永さち代さんです。当日は、忙しいお仕事の間合間にちょっとだけお会いすることができました。今年の朗読会では、今回のミュージカルに出演されていたお二人が小びとに扮し、タップやダンスを披露してくださいます。



# 晩秋に贈る 小さな朗読会 #8

11/17 火

今年も総力を挙げてお届けします  
クリスマス間近 心がほっと温くなる  
極上のギフト

昼・夜  
2回公演

## 作品 賢者の贈り物 The Gift of the Magi

O・ヘンリー作  
芹澤恵 訳(光文社・刊)

昼の部 13時開場

14時開演

夜の部 18時開場

19時開演

● 料金：1,000円  
(おとな・子ども同一料金)

● つきだて花工房  
ロビー特設ステージ

● お問い合わせ・チケット販売  
つきだて花工房  
TEL 024-573-3888

かっぱハウス Produce.....

島岡安芸和

Akito Shimaoka



かっぱハウスプロデュー  
ス代表

劇団青年座研究所、劇団  
夢の遊眠社を経て森本レオ  
に師事。大沢事務所所属  
舞台、映画、TV、ナレーショ  
ンと幅広く活躍中。つきだ  
て花工房「リーディングア  
ラウドの会」特別講師

グリーティングシーズンに  
役立つ絵手紙教室  
届いたら絶対うれしい  
クリスマスカードと  
年賀状  
講師 和田恵秀 先生  
11月16日・12月14日  
(月曜日) 10時・12時  
受講料：1回 / 1,000円  
ホームパーティーに  
スパイスをきかせて！  
ハープ教室のご案内  
講師 龍田 勉 先生  
11月30日  
丸焼きハープ&スパイス  
ローストチキン  
12月4日  
「こころ」にも「からだ」にも  
優しいお正月  
(月曜日) 10時30分・12時  
受講料：1回 / 1,800円

ハスの葉っぱがドレスに変身！  
手づくりのお人形は  
全て植物でできています。



制作：高津様(茨城県)



京野菜・鹿ヶ谷かぼちゃ

● 霊山町にある「みさとユースホステル」のオーナーから自らの畑で育った珍しい形のかぼちゃをいただきました。こちら、れっきとした日本かぼちゃ。特産地の京都・鹿ヶ谷では毎年7月25日にこのかぼちゃを供養し、無業息災を祈る行事が行なわれるそうです。

36号プレゼント当選者

高津勇様(茨城県) / 佐藤尚子様(保原町) / 小林明美様(福島市) / 今野金哉様(福島市) / 菅野幸枝様(保原町)

### 編集後記

● 今年はバラの栽培に挑戦。お求め安い新苗を購入し、ひとすく「芽かき」に徹して花を咲かせずに、じつと我慢の日々その甲斐あって、大きな株に成長。その数、十数株。一応、夏の剪定も済ませて、今は日に日に大きくなっていくつぼみが開く日が待ち遠しい。ウツシツシでも、こんなに咲かせてもいいのか？

### 木もれび36号プレゼント

● 心にとめておきたい暮らしが、この本の中に詰まっています。著者サイン入り書籍「徳山村に生きる」季節の記憶を2名様にプレゼント

● カーテンコールと鳴り止まない拍手。客席側の私が、涙あふれそうになるのは、ひとつの舞台を創りあげてきた人と人との深い絆と、情熱が伝わってくるからかもしれません。「夜物語」久しぶりのミュージカルに心洗われ、幸せな気分になりました。さて、11月はその幸せをつきだて花工房がお届けします。チケットはお早めにぜひ。(佳代)

ムーンセラピー  
月の明かりで疲れた心を癒したい。  
いまずくカレンダーにチェック！

【満月の夜】

11月3日(火)  
1月1日(金)

12月2日(水)

【新月の夜】

10月18日(日)  
12月16日(水)

11月17日(火)

木もれび36号  
読者プレゼント  
応募券